

「安心」と「安全」を備えた学習環境づくり その姿勢が生徒や保護者にも伝わりました

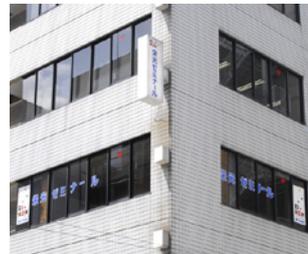
栄光ゼミナールさま

空気環境の重要性が改めて注目された2009年。学習環境をさらに快適にすることが、受験を控えた生徒の「安心」と「安全」を守ることにつながると考え、全拠点にプラズマクラスターイオン発生機を一斉導入しました。



■導入先

栄光ゼミナールさま



- 東京/新宿区
- 「自分のトップへ行こう」をモットーに、首都圏を中心に約380校を展開、7万名の小・中・高生が学ぶ学習塾。2010年には設立30周年を迎えた。

■導入商品

プラズマクラスターイオン発生機

IG-840-W × 423台

- 2009年11月、全拠点のロビーを中心に業務用イオン発生機を配置。

こんなソリューションを実現しました

Before

導入前(課題)

- 1 試験本番に生徒が体調を崩すと大変です。学習だけでなく、健康面でも最大限のサポートをしたいと考えていました。
- 2 安心して学習を続けるためにも、教師・生徒ともに、まずは自らの健康管理に対する意識を高めることが重要と考えていました。
- 3 新しい機器を教室に選択・導入する場合は、事故を防ぐため安全性が高く、また塾として格調高いデザイン性も必要としていました。

After

導入後(効果)

- 1 空気環境の改善という具体的な対策を講じることができ、受験期に健康上のトラブルが集団発生するような大きな混乱もありませんでした。
- 2 話題のプラズマクラスターイオン発生機の導入が塾内のニュースに。健康に対する意識向上と共に、健康管理の習慣化にもつながりました。
- 3 角の少ない優しいデザインは接触によるケガのリスクが少なく、教室のインテリアにもなじんでいます。

■インタビュー



広報室 室長
横田 保美さま

広報室 広報担当
倉重 紘子さま

導入の背景

**「安全」と「安心」を最優先した塾運営。
健康管理もその延長線上にあります。**

人通りの多い駅前への教室設置、ICカードによる入退室管理、さらに個人情報管理・危機管理の徹底など、もともと当社では生徒の「安全」と「安心」を最優先に塾を運営してきました。感染対策を含めた健康管理もその同一線上にあります。空気環境について特に配慮するようになったのは、2008年の秋、パンデミックが話題になってからです。不測の事態に備えて、当社としてのマニュアル作成や塾業界のルール策定などを急いで行いました。そんな状況で、空気環境改善の必要性を再認識し、同時に実行に移す必要が生じました。

選ばれた理由

性能はもちろんのこと、デザインと安全性も重要な要素でした。

他社製品も検討したうえで、最終的に性能や価格等、トータルに考えて選んだ訳ですが、シャープの企業イメージの高さも十分にあったと思います。

また、当社の教室は長時間過ごしても圧迫感のない居心地の良さ、隅々まで目が届く可視性などを追求して、専門の会社がデザインしています。椅子もデスクもオリジナルなので、導入する機器がそれらのデザインにマッチするかという問題がありました。さらに生徒の安全性も重要なポイントとなります。イオン発生機は横型で安定感があり、丸みを帯びた優しいデザインなので、万一生徒が接触した際にも大きな事故につながりにく、見た目・安全性ともに教室にふさわしいものでした。

導入後の効果

**実質的な環境改善とともに、
大きかったのは「意識」の喚起でした。**

TVCMの「プラズマクラスターはシャープだけ♪」というフレーズを生徒たちは良く知っていたようです。導入直後、発生機の周りを取り囲んで歌う生徒が大勢いました。インパクトが非常に大きかったようです。生徒の意識を高めることはもちろん、我々の学習環境や健康管理への取り組みが、子どもたちを通してご家庭にも伝わりました。

受験生を抱え、ナーバスになっている保護者の方などにも安心していただけたと思います。また、アレルギーを抱える生徒の保護者の方などから感謝の電話もいただきました。

今後の展望

**すべての生徒が、さらに「安心」、
「安全」に学べる環境づくりを。**

2010年の受験シーズンは、生徒の健康上のトラブルが集団で発生するようなこともなく、無事に終了しました。これも例年の対応に加え、イオン発生機の導入を契機に環境改善や健康管理への意識が向上した成果だと思えます。今後もこうした意識づけを含めた対策として、新規開校する教室にはイオン発生機の導入を継続していきたいと考えています。

